

新とちぎ未来創造プランの評価体制について

名称	(仮称) 新とちぎ未来創造プラン評価会議
目的	新とちぎ未来創造プラン（栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略を兼ねる）の推進に当たり、専門的見地から意見を聴取するため
所掌事項	(1) 新とちぎ未来創造プランの現状評価に関すること。 (2) 新とちぎ未来創造プランの推進に係る課題の解決に向けた取組に関すること。 (3) その他プランに必要な事項の検討に関すること。
組織	人数：委員21名程度 任期：委嘱の日から令和13（2031年）年3月31日まで （新とちぎ未来創造プランの終期までの約5年間）
開催回数	2回（7月：評価、10月：課題への取組）

(仮称) 新とちぎ未来創造プラン評価会議の委員について

1 分野の考え方

「とちぎ創生15戦略評価会議」で設定した委員の分野をベースに、新とちぎ未来創造プランをマネジメントする観点から、「次期プラン策定懇談会」及び「栃木県人口未来会議」における委員の分野を加える。

2 分野及び委員数

分野	想定数
産業（経済）	各1名
産業（農業）	
産業（林業）	
産業（観光）	
産業（国際）	
市町村	2名
地方自治	各1名
医療	
福祉	
金融機関	

分野	想定数	
労働	各1名	
報道		
子育て		
教育		
文化・スポーツ		
地域活性化・発信力		
県土整備・社会資本・交通		
防災		
県民生活		
環境・エネルギー		
計 20分野		21名